

2023

新年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。また、平素より市政の推進と発展に多大なるご支援とご協力を賜わり、心から感謝を申し上げます次第であります。

さて、昨年一年を振り返ると、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻や安倍元首相銃撃事件など、国内外において何かと波乱のあった一年でありました。加えて、県内ではウィズコロナを見据え、様々なイベントや全国旅行支援が実施されるなど経済活動は本格的な再開に向けて動き出しているものの、未だ基本的な感染回避行動の徹底や重症化を防ぐためのワクチン接種が必要な状況にあります。

このような状況の下、本市では、3年ぶりとなる「うわじま牛鬼まつり」をはじめ、「えひめ南予きずな博」、「全国闘牛サミット」など各種イベント等につきましても、感染防止対策を徹底した上で開催し、全国各地から多くの方にお越しいただきました。引き続き、どのようにすれば開催できるかを常に考えながら、本市におけるにぎわいづくりに努力を重ねていきたいと考えております。

一方、愛媛県が昨年9月に公表した将来推計人口では、従来よりも更に厳しい予測となっており、少子高齢化と人口減少に歯止めがかけられない状況となっております。私の2期目の公約では、3つの柱の一つとして、まちの魅力を高め、移住・交流・関係人口に繋げ、将来の担い手を確保していくために、市内外の多くの方々から「選ばれるまち」を目指していくことを掲げさせていただいております。それを実現していくためには、オール宇和島での取り組みが何よりも重要であると考えておりますので、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方にとりまして、この新たな年が最良の1年となりますことを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

宇和島市長 岡原 文彰

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

昨年は3年ぶりにうわじま牛鬼まつりが開催され、多くの方にご参加をいただきました。久方ぶりに宇和島の街は活気に満ちあふれ、今後においても、市民が笑顔で暮らせる生活を早く取り戻せるよう気を引き締め取り組む所存でございます。

市議会では、令和4年3月定例会から新議場となり、市民が気軽に来ることができる議会となるよう議員24名が宇和島市議会として活動しております。また、コロナ禍においてもタブレット端末を活用し、議会運営の効率化・活性化、議員の資質向上などに取り組んでおります。

また、南予4市、高知県西部3市で構成している四国西南地域市議会議長懇談会が8年ぶりに宇和島市で開催され、西南地域における諸課題について議論を深め、課題解決に向け、要望書を関係省庁に提出いたしました。

未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵略の影響による物資の高騰など様々な諸課題に、市民の代表として市政に対するチェック機能を充実しながら、宇和島市発展のため尽力してまいります。

さて、今年は「卯年」です。その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を表しているとされており、希望を持ち前を向いて生活することができる基盤を作るために積極的な施策を推進してまいりますので、今後とも議会活動に対し、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、2023年が皆様にとりまして、幸せで実り多い年となりますようご祈念申し上げます。

宇和島市議会議長 石崎 大樹